

戦略的プロジェクト研究推進事業
「高品質茶生産拡大のための適期被覆技術体系の確立」
研究概要図

中課題番号	19191026
中課題名	高品質茶生産拡大のための適期被覆技術体系の確立
研究実施期間	令和元年度～令和5年度（5年間）
代表機関	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 （果樹茶業研究部門）
研究開発責任者	佐藤 安志
研究開発責任者連絡先	TEL : 0547-45-4101
共同研究機関	静岡県農林技術研究所茶業研究センター 福岡県農林業総合試験場八女分場 鹿児島県農業開発総合センター茶業部 国立大学法人静岡大学学術院農学研究領域 国立大学法人山口大学教育学部生物学教室
普及・実用化 支援組織	株式会社 システムフォレスト 鹿児島県南薩地域振興局農政普及課
農林水産省内 本事業担当	生産局地域対策官 代表：03-3502-8111（内線4845）

< 研究概要図 >

公募研究課題名	「高品質茶生産拡大のための適期被覆技術体系の確立」
---------	---------------------------

背景

【研究の背景と展開方向】 (研究開発の目的・達成目標)

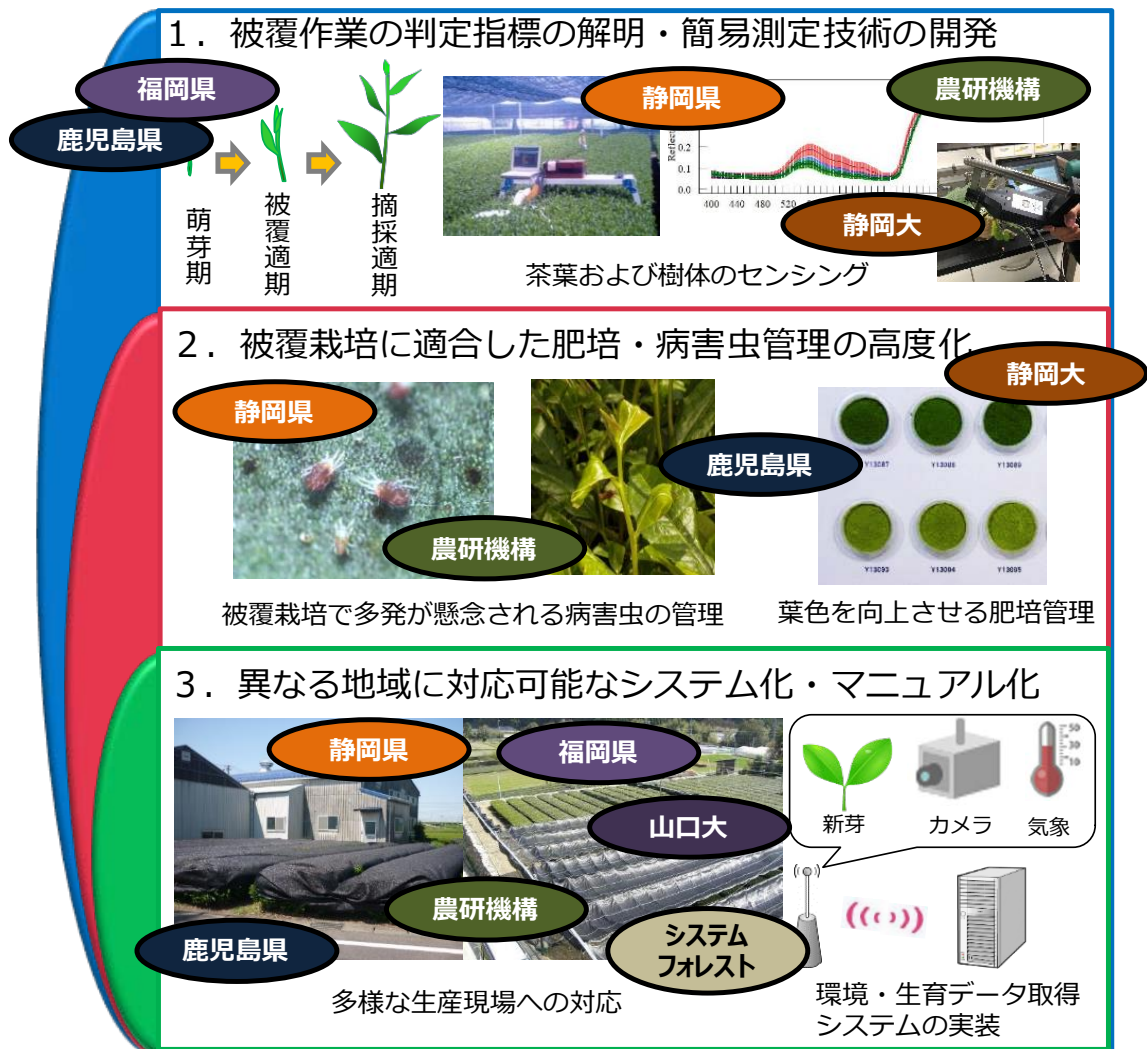
- ◆ 茶生産者数の減少・高齢化 → 熟練技術の消失
- ◆ てん茶需要の増大 → 茶生産の拡大のチャンス



～てん茶生産の拡大を推進するためには～

- ◆ 熟練者の経験に頼らない被覆管理の高度化
- ◆ 地域・栽培特性に応じたてん茶栽培管理の体系化

【研究開発の内容・実施体制】 (研究課題・参画機関)



【期待されるアウトカム】 (波及効果・国民生活等への影響)

- ◆ 日本の多様な茶産地で実装可能な被覆茶栽培体系の効率化・高度化
- ◆ 付加価値がより高いてん茶等の生産量の増大